

魚の城下町

羅臼町広報誌

みんなが主役のまち

1
2026

No. 334

町ホームページ



公式Facebook



公式Instagram



公式X(旧Twitter)



公式LINE



祝 令和8年羅臼町20歳のつと



希望を胸に、新たな一歩

～ 令和8年羅臼町20歳のつと ～

今月の主な話題

- ☑ 新年のあいさつ 2
- ☑ 令和7年度「税に関する作品」表彰式 3
- ☑ 閉園・閉校式典 4・5



謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。皆様とともに新しい年を迎えることができましたことを、心から嬉しく思います。

町民の皆様には、日頃より町行政の推進に對しまして、深いご理解とご協力、ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、当町の基幹産業であります漁業におかれましては、秋サケの漁獲量が危機的な状況となつてしまいました。他の主要魚種では、タラは微増となりましたが、ホッケが不漁となるなど、全体的に減少しております。また、近年、今まで羅臼沖で水揚げされなかった魚種が水揚げされるなど海水温の変化が見受けられ、注視しております。安全操業も未だ再開されていなく、緊迫するロシア情勢も含めて、漁協と情報共有を図りながら必要な対策を講じてまいります。

観光振興につきましては、昨年第2回知床らうす産業祭羅来楽が開催されました。来場者も2万人を超えるなど、町外からも多くの方にご来場いただき、好評を得ており、実行委員会を始め町民各位に對しまして深く感謝申し上げます。

また、昨年は、知床世界自然遺産登録20周年の節目の年となり、記念事業として町民向けの「映画上映会」や関係機関である環境省や斜里町などの行政5者により「知床世界自然遺産登録20周年記念シンポジウム」を開催したところであります。

コロナ後、3年が経過し、落ち込んでいた観光客の入込みも50万人台まで回復しており、更なる観光客の増加に期待しているとところであります。

地域課題に目を向けますと、通院や町内での買い

物のための交通手段の確保についても、羅臼町地域公共交通協議会で実証実験を実施しながら公共交通の計画を策定しました。計画に基づき、二次交通の整備を進めてまいります。

人口減少に伴い、子どもが減少していることから、教育環境の充実を図るため、3月をもって春松小学校、羅臼小学校の長い歴史に幕を降ろすことになりました。併せて両幼稚園も3月をもって閉園し、4月に新小学校を現羅臼小学校に、新幼稚園を現羅臼幼稚園舎でスタートさせることとなりました。令和8年度には羅臼小学校を改修し、令和9年には、小学校、幼稚園が一体施設となり、子ども達が新しい教育環境で学んで頂き、成長していく姿を見守っていきたいと思っております。

また、令和8年度羅臼高校の全国公募の開始を予定しており、町外からの生徒の受入れ体制も整えていかなければなりませんので、町民皆様のご協力をお願い致します。

結びになりますが、令和8年も様々な機会を通じ、羅臼町を全国にアピールすると共に、子育て環境の充実を図り、防災・減災対策に取り組み、町民の皆さまが安心して過ごせるまちづくりに尽力してまいります。

町民の皆様、そして、羅臼町を愛し応援して下さい皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和八年元旦 羅臼町長 湊屋 総

令和7年度

「税に関する作品」表彰式

羅臼町と根室税務署合同による小・中・高校生を対象にした「税に関する作品」の表彰式が令和7年11月21日(金)に開催されました。「税に関する作品」の募集は、租税教育の一環として次代を担う児童・生徒に税への理解と関心を持ってもらうことを目的に羅臼町(羅臼町租税教育推進協議会)や国税庁及び関係団体の主催により実施されているもので、羅臼町内からは作文と書道、絵はがきを合わせて総数で79名から応募があり、主催団体ごとにそれぞれ厳正な審査を経て次のとおり入賞者が決定し、この日の表彰となりました。各入賞者は次のとおりです。

みなさん、おめでとうございます。

なお、入賞作品につきましては、11月26日(火)～12月7日(日)まで、らうすぽ1階において作品展示を行いました。

■ 羅臼町(羅臼町租税教育推進協議会) 主催

< 羅臼町「中学生の税に関する作文」 >

応募総数32名(知床未来中学校1～3年生)

最優秀賞…^{うおつ}魚津 ^{ゆい}由衣さん(3年)
優秀賞…^{ふるうち}古内 ^{かなこ}奏子さん / ^{おくむら}奥村 ^{まひろ}麻央さん(3年)
佳作…^{いずみかわ}泉川 ^{ももか}桃佳さん / ^{なりた}成田 ^{るな}琉愛さん(3年)

< 羅臼町「高校生の税に関する作文」 >

応募総数17名(羅臼高等学校1年生)

最優秀賞…^{おおた}太田 ^{ひな}雛さん
優秀賞…^{いわはら}岩原 ^{りん}凜さん / ^{とざわ}戸沢 ^{ゆうり}有理さん
佳作…^{たかもり}高森 ^{みゆう}心結さん / ^{さわ}澤 ^{ゆきな}優季奈さん



■ 根室税務署所管

(主催:税を考える週間推進協議会、
(公社)根室地方法人会女性部会、
全国納税貯蓄組合連合会・国税庁)

< 「小学生の税に関する書道」 >

応募総数4名

羅臼町長賞…^{さとう}佐藤 ^{はな}華さん(羅小6年)
根室振興局長賞…^{にしかわ}西川 ^{さくら}桜愛さん(春小6年)

< 「税に関する絵はがき」 >

応募総数30名

奨励賞…^{ふなみず}舩水 ^{ユユ}ユユさん(春小5年)

< 「中校生の税についての作文」 >

応募総数32名

北海道知事賞…^{おくむら}奥村 ^{まひろ}麻央さん(知中3年)
根室管内納税貯蓄組合連合会長賞…^{いしだ}石田 ^{けいご}京護さん(知中3年)
根室税務署長賞…^{おくやま}奥山 ^{まさひろ}征大さん(知中3年)



『地域と学校、支えてくださった皆さんに感謝を込めて…』 令和7年12月7日(日)、閉園・閉校式典を行いました



羅臼幼稚園・羅臼小学校



羅臼幼稚園・羅臼小学校の式典には、園児・児童や教職員、町民の方など246名が出席。町長からの式辞、来賓からの祝辞の後、中陳開仁さん・天内絃堵さんによる園旗返還、今野颯人さんによる校旗返還が行われ、その後、園歌・校歌を全員で斉唱。中谷実行委員長からは、自身の在園・在校時の思い出に触れながら、「この学び舎には、園児・児童の声や仲間との笑顔など、たくさんの想いが刻まれています。ここで学んだ友情や挑戦する心は、これからもずっと生き続けます。」と語り、子どもたちの未来への願いと、長年学校を支えてくださった教職員、保護者、地域の皆様への感謝の気持ちを伝えました。最後のスライドショーでは、幼稚園・小学校それぞれの活動の様子や思い出の写真、そして町の風景が映し出され、これまでの歩みが丁寧に振り返られ、画面が切り替わるたびに子どもたちからは歓声があがり、会場は笑顔と温かさに包まれた、和やかなひとときとなりました。



春松幼稚園・春松小学校

春松幼稚園・春松小学校の式典には、園児・児童や教職員、町民の方など229名が出席。町長からの式辞、来賓からの祝辞の後、宮本 恭大さん・五十嵐木乃さんによる園旗返還、平井志緒さんによる校旗返還が行われ、その後、園歌・校歌を全員で斉唱。石田実行委員長からは、「学校がなくなることに寂しさはありますが、春松の歴史と伝統は必ず新しい学校へ引き継がれていきます。在校生の皆さんは素直さや思いやりという良さを誇りに、新しい一歩を踏み出してほしい。」との言葉と式典準備に尽力した実行委員会や教職員、これまで支えてくださった皆様への感謝の気持ちが伝えられました。卒業生や教職員が出演し、それぞれの思い出や学校への想いが語られ、長い歴史が丁寧に振り返られたメモリアルムービーから、続いて披露された園児・児童による合唱「かわらないもの」まで、式を通して感動の場面が続き、会場には思わず目頭を押さえる人の姿も見られました。最後に、児童代表の平井志緒さんが挨拶に立ち、「この学校で学び、経験してきたことを、これからもそれぞれの場所で生かしていきたい。」と述べ、学び舎への感謝と未来への決意を語りました。



令和8年4月、知床未来幼稚園・知床未来小学校へ。
子どもたちが、未来を繋いでいきます。



閉校する学校への思いと、新しい学校への期待 ～ 在校児童にインタビュー ～

- ① 1 番心に残っている思い出や大切にしたい思い出は？ ② 学校が変わることについて、どんな気持ち？
③ 新しい学校では、どんなことをがんばりたい？ ④ 今の学校に感謝の気持ちを伝えるとしたら？

羅臼小学校

4 年生代表

かくや ふうか
角谷 芙優花さん



- ① みんなで頑張ってたんだ、学習発表会と運動会です。
- ② 少し悲しいけど、これからまた新しいことがたくさんまっているし、人数が増えることも嬉しい。笑顔がたくさんいる羅臼小学校の良さが、新しい学校でも受け継がれてほしい。
- ③ 勉強も頑張りたいけど、みんなで協力しあって、支え合いたい。高学年は低学年のお手本として、低学年は高学年の背中を追ってつなげていきたいです。
- ④ 羅臼小学校には、たくさんの思い出と笑顔があります。132年間、私たちを支えてくれてありがとうございます。

5 年生代表

すがわら おとは
菅原 音羽さん



- ① 学習発表会に向けて、いぶき樽をみんなで練習したこと。本番のステージでは、最後の挨拶を大きな声で言うことを意識しました。
- ② 学校が変わるのはとても悲しいです。でも、春松小学校と一緒にすることは楽しみだし、嬉しいです。
- ③ 新しい学校では、新しい友だちと仲良くしたいです。来年は、6年生になるので、苦手な算数などにも真剣に取り組みたいです。
- ④ 私を5年間、この羅臼小学校で育ててくれてありがとうございます。

6 年生代表

むかいぐち しょうた
向口 昇汰さん



- ① 修学旅行で春松小学校のみんなと一緒にいったことと、体育館でクラスの人々とドッジボールをして遊んだことです。
- ② 学校が変わってしまうことは悲しいけど、新しい学校でも今と変わらず元気いっぱいいてほしい。新しい出会いがたくさんあると思うので、楽しんでもらいたいです。
- ③ 新しい学校になっても、みんなが楽しく生活してほしいし、みんなで協力して、良い学校にしていきたいです。
- ④ たくさんの人と出会うことができました！ありがとうございます！132年間、羅臼町の学び舎として子どもたちを育ててくれてありがとうございます。

春松小学校

4 年生代表

さとう おうせい
佐藤 凰惺さん
わたなべ かんいちろう
渡辺 貫一朗さん



- ① 日常すべてが思い出です。9人で休み時間遊んだことや3年生の親子レクで、ゆめ森でみんなと遊んで楽しかったことなどが心に残っています。
- ② 友だちが増えることが楽しみだけど、新しい環境に慣れるかどうか心配です。
- ③ どの勉強も一生懸命がんばりたい。宿泊行事が楽しみで、新しい仲間と協力してがんばりたい。
- ④ 今まで、僕たちを成長させてくれて、いろんなことを教えてくれてありがとう。

5 年生代表

あしざき はるき
芦崎 悠熙さん
のざわ りょうま
野澤 僚馬さん



- ① 宿泊学習でネイパル厚岸に行って、初めてみんなでカヌーに乗ったことが思い出です。9人で過ごしたクラスでの時間を大切にしたい。
- ② 学校が変わることに不安な気持ちはあるけど、人数が増えて、いろんな遊びが出来たり、いろんな人と関われることは嬉しいです。
- ③ 友だちの意見を尊重して話し合うことや、羅臼小学校のみんなとも団結して、運動会や学習発表会に取り組み、「カッコいい6年生」と思ってもらえるようにがんばりたい。
- ④ 5年間、勉強したり、遊ばせてくれてありがとう！たくさんの思い出を作らせてくれてありがとう。

6 年生代表

こばやし ゆなの
小林 佑菜乃さん
ひえだ めぐみ
稗田 恵実さん



- ① グループやみんなで活動したこと。ドッジボールをみんなでしたこと大切な思い出です。みんなと仲良く、これからも続けていきたいです。
- ② みんなが6年生になるまで春松小学校に通えなくなるのは悲しいと思うけど、新しい小学校でも頑張りたい。学校がなくなるのは悲しいけど、新しい学校でもいろんな思い出を作りたいです。
- ③ 私たちは中学生になるので、部活や勉強、習い事を頑張りたいです。
- ④ 6年間短い時間だったけど、楽しかったです。ありがとうございます。



ありがとう
羅臼幼稚園・羅臼小学校
ありがとう
春松幼稚園・春松小学校



羅臼幼稚園 平成19年に開設し、今年度で創立19年。
この間、450余名の卒園児を送り出しました。
羅臼小学校 明治26年に開校し、今年度で創立132年。
この間、4,800余名の卒業生を送り出しました。

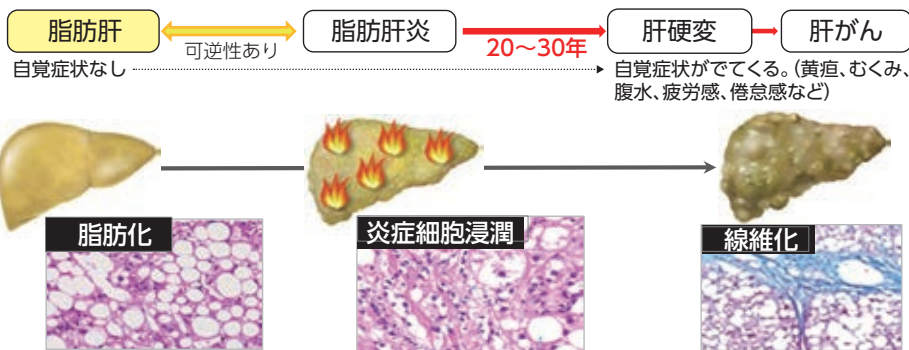
春松幼稚園 平成19年に開設し、今年度で創立19年。
この間、300余名の卒園児を送り出しました。
春松小学校 明治33年に開校し、今年度で創立125年。
この間、3,400余名の卒業生を送り出しました。

肝臓の状態を健診を受けて確かめましょう

ヘルス
チェック

肝臓は自覚症状が出にくい臓器のひとつです。そのため日頃の生活習慣が、後年の健康に影響します。脂肪肝と脂肪肝炎は可逆性がありますが、脂肪肝炎となり20～30年で肝硬変へ移行すると言われています。自覚症状が出た時点で肝臓は瀕死の状態。肝疾患を早期に見つけるには、健診で肝機能をチェックすることが大切です。血液検査のALT・AST・γ-GTPなどの指標に加え、必要に応じて腹部超音波検査が行われます。最近はお酒以外でかかる代謝機能障害関連脂肪肝疾患（MASLD）が増えていきます。糖尿病・脂質異常症・肥満のある人は特に注意が必要です。脂肪肝の初期段階は、体重管理・適度な運動・バランスの良い食事で改善が期待できます。甘い飲み物をやめるだけでも良いのです。検査を身近に感じ、早めの対策を日常に取り入れましょう。

すべてのコトのはじまりは、脂肪肝だった。



【お問合せ先：保健福祉課 Tel87-2161】

子育て情報ひろば～すくすく～

ありんこは月～金
9:30～11:30 まで
火・水は午後も開放！



今年度もクリスマス会をおこない、サンタさんからプレゼントをいただきました！サンタさんを見て思わず泣いちゃう子もいましたが、プレゼントはしっかり受け取っていましたよ。

♪2月・3月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 2月2日(月)ママの日♪ | 2月4日(水)春松幼稚園訪問 | 2月6日(金)すくすく広場 |
| 2月12日(木)絵本作り | 2月13日(金)絵本読み聞かせ | 2月18日(水)羅臼幼稚園訪問 |
| 2月25日(水)運動遊び | 2月27日(金)のびのび広場 | 3月2日(月)ママの日♪ |
| 3月4日(水)お別れ会 | 3月6日(金)すくすく広場 | 3月11日(水)運動遊び |
| 3月12日(木)絵本読み聞かせ | 3月13日(金)のびのび広場 | 3月16日(月)計測 |
| 3月18日(水)ありんこ広場 | 3月25日(水)ありんこ広場 | |

- *お別れ会については事前に申し込みが必要ですのでお問い合わせください。
- *毎週火・水・木曜日の13時～16時半まで一時預かりを行っています。事前にお申込みください。
- *お問合せ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 Tel88-1515

知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

木島所長より Vol.26

町民のみなさん、あけましておめでとうございます。

先日、北海道の人口が数十年ぶりに500万人を下回ったというニュースを見ました。羅臼町の人口は現在4,050人（日本人のみ）で、そのうち75歳以上の後期高齢者は約750人です。2030年には全人口3,700人、そのうち75歳以上は840人と推定されています。このように全体の人口が減り始めている中で、高齢者の人口は増えると予想されています。



羅臼町に限らず、人々が札幌や首都圏といった都会に移住していく流れが止められない状況となっており、どの業種でも働く人材の確保に苦慮しています。

釧路市の医師会看護専門学校が学生の募集を停止し閉校することが決まりました。他の釧路市内の看護学校でも定員が埋まらない状況となっています。高齢者人口はお示ししたとおりまだしばらく増加が続くことが見込まれており、他の業種に比べ高齢者の医療や福祉といった職種の人材確保はより切迫した問題となっております。

らうす診療所でも人材確保には大変苦慮しておりますが、羅臼町の移住定住促進事業などにも協力していただきながら、何とか診療体制を維持しています。

今後も、らうす診療所は町民の皆さんにとってのかかりつけ医機能、及び急病やケガに対する救急医療機能を果たすよう、職員一同努めて参ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



禁煙外来を再開します

禁煙外来では、禁煙補助薬を用いた禁煙治療を受けることができます。

禁煙治療には健康保険が適用され、期間は12週間（3ヶ月）、5回の通院が必要になります。

禁煙補助薬や医師・看護師からのサポートを受け、禁煙に取り組んでみてはいかがでしょうか。

※羅臼町では禁煙治療費助成制度（禁煙に取り組む町民を応援し、費用の一部を助成する）があります。詳しくは羅臼町のホームページをご覧ください。羅臼町保健福祉課へお問い合わせ下さい。

通院スケジュール



【予約・お問合せ先：知床らうす国民健康保険診療所 Tel87-2116】



令和8年 羅臼町20歳のつどい

令和8年1月7日(水)羅臼町立春松小学校を会場に「令和8年羅臼町20歳のつどい」が挙行され、対象者31名が出席しました。

会場は久しぶりに会う友人との再会に笑顔があふれ、楽しいひとときを過ごせた1日となりました。対象者の皆様、おめでとうございます。

今年の20歳のつどいは、「式典」「実行委員会企画」「記念講演」の3部構成で行われました。

対象者は実行委員会を組織し、「しおりの表紙」や「記念ムービー」の作成に取り組んだほか、前日には「会場の飾り付け」などを行いました。また、同日に20歳学園として、スポーツ交流会が開催され、実行委員会が主体となって企画・運営を行いました。

式典後に行われた記念講演では、IT企業株式会社B&S Store（ブラキストン）の代表取締役「山田恭平」さんにより「自分が信じた道の貫き方」と題しご講演いただき、対象者に向けてメッセージを送っていただきました。社会人となりそれぞれの道へ進む対象者にとって大きなヒントが見つかる記念講演となりました。



お知らせ

令和8年羅臼町20歳のつどいの様子は、羅臼町公式YouTubeにてアーカイブ配信しております。ご自宅のパソコンやスマートフォンなどでもご覧いただけますので、是非ご覧ください。



第7回 うるとらうす！が開催されました

令和8年1月9日(金)羅臼町立春松小学校を会場に、「第7回うるとらうす！」が開催されました。当日は、来場者と配信視聴者を合わせて約200名の方にうるとらうす！をお楽しみいただきました。会場は多くの笑顔に包まれ、熱気に満ちた時間となりました。

今回は札幌市出身のシンガーソングライター「Rihwa」さんにご出演いただき、ドラマ主題歌の「春風」や「Last Love」などを披露いただきました。

また当日、実行委員の羅臼高校生が「春風」の演奏に参加し、Rihwaさんとともにステージを作り上げる場面もあり、会場は大きな感動と拍手に包まれました。

「うるとらうす！」では、地元を盛り上げたいという想いをもった羅臼高校生を中心に実行委員会を結成し、出演者の選考から企画・運営までを行っています。約半年間にわたる準備期間中には、町内各事業者様のご協力をいただき、高校生たちはこの期間を経て、大きく成長した姿を見せてくれました。企画から当日の運営までを経験し、高校生たちは主体的に行動する力や、人と協力する大切さを身につける機会となりました。

「うるとらうす！」開催にあたって、「来場・ご視聴いただいた皆様、ならびにご協力いただいた町内の事業者の皆様」に心より感謝申し上げます。今後も「うるとらうす！」を通じて羅臼町に笑顔と元気が広がっていくことを期待しています。



QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。

【お問合せ先：社会教育課 Tel87-2004】

羅臼町女性団体連絡協議会より

大型絵本と紙芝居用舞台を

寄贈いただきました！

令和7年11月10日(月)に、羅臼町女性団体連絡協議会より、大型絵本10冊と紙芝居用舞台1台を寄贈いただきました。

大型絵本とは、通常の絵本の約4倍の大きさの絵本で、幼稚園や学校など大人数へ読み聞かせをする際に使用することが多い絵本です。通常の絵本より絵が大きく見やすいため、迫力が増し、大人数でも絵本の世界に入っていやすいのが特長です。

寄贈いただいた大型絵本は、



長年愛されてきた名作から、当館で人気のある作品まで幅広いラインナップです。

同じく寄贈いただいた紙芝居舞台は、紙芝居を演じる際に使い、物語の世界と現実を区切る「枠」の役割を果たします。舞台があることで、聞いている人の集中力が高まり、期待感が増し、物語の余韻を楽しませる効果もあります。

大型絵本は、利用登録があれば誰でも借りることができます。紙芝居用舞台も貸出を行うこと

となり、図書館で貸出手続きを行えば誰でも借りることができます。羅臼町女性団体連絡協議会の皆様、ありがとうございました！

第24回らうす古本市に
ご来場ありがとうございました

10月31日(金)～11月3日(月・祝)

の期間で、羅臼町民体育館玄関ロビーにて、実行委員会による第24回らうす古本市が行われました(11月1日は警報発令のため中止)

期間中、136名の方にご来場いただき、除籍本・寄贈本合わせて233冊を町民還元することができました。たくさんのご来場ありがとうございました。

なお、役場ロビーでは、町民還元用の除籍本の本棚を設置しており、役場開庁時間中は、いつでもお持ち帰りいただくことができます。そちらもぜひご利用ください。



冬のおうち時間のおともに…

「図書のおすすめの本」

【タルト・タタンの夢】

近藤 史恵／著



下町の片隅にある小さなフレンチ・レストランの

シェフ三舟が、不思議な事件や不可解な出来事の謎をあざやかに解く。絶品料理の数々と極上のミステリーフ編をぜひご堪能ください。

【温泉小説】

朝比奈あすか／著



年齢も性別も境遇も違う主人公たちが、思いこ

生の苦みを抱えながら温泉地へと向かう。それぞれが人生を見つめ直し、温泉に身も心も癒される。温泉ソムリエマスターの作者が紡ぐ6つの温泉旅。

あしたへつながる防災知識

第55弾

経験を活かして備えよう

昨年、カムチャツカ半島付近や青森県東方沖で発生した地震により、津波警報・津波注意報が羅臼町にも発表されました。2011年に発生した東日本大震災以来、14年振りの津波に関する避難情報であり、この先いつ発生するか分からない巨大地震への重要な警鐘となりました。

幸い、被害をもたらすことはありませんでしたが、避難の経験が無駄にせず、次に備えるために町民の皆さま一人ひとりができることを改めて考えていく必要があります。

①適切な情報収集と冷静な対応

津波警報などが発表された場合、慌てずに正確な情報を収集し、適切な行動を取ることが何より大切です。

発災後は、信頼できる情報源（自治体、気象庁、公式アプリなど）を活用し、状況に応じた行動を取る準備をしましょう。

羅臼町防災メールをご活用ください

羅臼町内に関わる気象情報、災害情報、国民保護情報、避難関連情報など緊急のお知らせを電子メールでお知らせするサービスを行っています。

登録の際は、右下のQRコードを読み取る、又は**bousai.rausu-town@raiden.ktaiwork.jp**をメールの宛先に入力し、その他には何も記載せずに空メールを送付してください。その後は、返信メールの指示に従って登録を完了させてください。

※登録は無料ですが、通信料は登録する方のご負担となります。

※上記アドレスからのメールを受信できるように設定してください。



気象庁HPでは、発表中の防災情報や、今後の天気、危険度分布など様々な情報を確認することができます。



ほくでんネットワークHPでは、停電情報を掲載しています。停電中の地区と戸数や、復旧見込みの目途が立ち次第情報が更新されます。

電話でのお問い合わせよりも、情報が早く得られます。



②自宅や職場での備え

家族や同僚と避難場所や避難経路を確認しておきましょう。また、非常用持ち出し袋を用意し、いざという時に手元に置いておけるようにすると、避難が長引いた時でも安心です。

自宅や職場のロッカーなどに保存のできる食品を多めにストックしておき、使ったら買い足して備蓄を行うローリングストックという方法もとても有効です。

羅臼町防災ハザードマップ(WEB版)をご活用ください

WEB版では、日本語の他に、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語に対応しており、外国人労働者の方にもご利用いただけます。



③継続的な防災訓練と、地域での連携と助け合い

毎年実施している町主催の羅臼町防災訓練は、災害対応力向上を目指し、今後も訓練内容を検討しながら継続していきます。

また、独自で防災訓練を行っている町内会もあります。そういった活動に積極的に参加し、普段から地域の方同士で顔を合わせ、災害時にどのように協力するかを話し合っておくことが、有事の際に混乱せずに動くための重要な備えとなります。お互いに助け合う心構えを持って、地域全体の防災意識を高めていきましょう。

【お問合せ先：総務課 防災担当 TEL87-2111】

QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。

わたしたちが地域おこし協力隊です

「大分県で写真展を開催しました！」

この広報が発行される頃はすでに1月も末になっていると思いますが、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。この文章を書いているのは12月末ですので、未来完了形になってしまいますが（笑）1月9日～14日まで、大分県にある出身大学にて写真展を開催しました。これまで撮影した、羅臼の美しい景色や、漁業の様子、街並みや、知床の動植物など、大小合わせて230枚の写真を展示しました。九州で普段暮らしている人からは、完全に別世界の羅臼町の様子、きっと多くの人に「行ってみたい」と思ってもらえるだろうという期待もあり、また、同大学の学生の約半数は、世界119カ国・地域の出身であり、今後、海外から家族を呼んで北海道を旅する際に知床羅臼も目的地のひとつに選んでもらえたらと思い、大分県で開催しました。いよいよ、地域おこし協力隊の任期が今年6月まで、と近づいてきました。任期終了後も羅臼町内に住まわせていただきますので、何卒よろしくお願い致します！



（企画財政課地域おこし協力隊：近藤）

「ゼロカーボンシティに向けて」

皆さんこんにちは。今回は、私が現在おもに携わっている事業についてご紹介します。羅臼では温泉熱を活用し、公共施設の暖房に役立てていることは、すでにご存じの方も多いと思います。実はこの温泉は、まだ大きな可能性を秘めています。試算では、年間2～3億円相当の熱資源が十分に使われないまま海へ放流されているのが現状です。そこで既存の暖房利用に加え、発電、給湯などへ展開し、地域全体で温泉熱を無駄なく活用する計画が進んでいます。エネルギー費の抑制とCO₂削減を両立し、将来的には産業振興や雇用創出にもつなげたい考えです。まだ構想段階ですが、「ゼロカーボンシティ」実現に向け、お手伝いさせていただいている、という状況です。



（町民環境課地域おこし協力隊：保阪）

「初めての羅臼の秋！」

こんにちは、観光協会の山口です。これまで何度か町外の方へ羅臼町をPRする機会がありました。「こんな綺麗な景色が見られるのですね！」と驚かれる方や、「シャチを見にぜひ行きたい」と沢山の声をいただきます。遠さを心配される方には「空港から車で1時間ちょっと」とお伝えし、気軽に来ていただけるようPRしています。



さて、少し前のことですが、らいず主催のイベントで念願の熊越えの滝へ行くことが出来ました！雨の中のスタートでしたが、紅葉の山の中は気持ちが多く、しばらく歩くと見下ろせる所から滝が見えます。近くに行くと自然そのままの滝の迫力を体感でき、紅葉と滝のコントラストはとても綺麗でした。気軽に行ける散策路として、お客様にご紹介していこうと思います！また、紅葉の知床峠をドライブしたり鱈の白子をポン酢でいただいたり、羅臼での初めての秋を、美味しいものと景色で楽しませていただきました！

（産業創生課地域おこし協力隊：山口）

次回

掲載します！



笹崎隊員



生田目隊員



岩佐隊員



令和7年6月25日(水)

道の駅知床・らうすに 「多言語翻訳機」を導入しました！

デジタルを活用したインバウンドの受入環境の整備を促進するとともに、町内及び広域的な災害に備え、災害、避難所情報などの情報の伝達手段の多様化を図るため、道の駅知床・らうすの観光案内所に、今年6月に多言語翻訳機（VoiceBiz UCDisplay21c）を導入しました。



多言語翻訳機は、透明なディスプレイに翻訳の結果が表示され、相手の顔を見ながら自然なコミュニケーションが図れることから、来町いただいたインバウンドの満足度の向上が期待されます。

導入以降は、英語をはじめ中国語、韓国語、スペイン語など多くの多言語の対応を行い、インバウンドからのアンケート結果についても高い評価をいただいています。

今後においても町として、多言語に対応したインバウンドの受入環境の向上に努めてまいります。

●対応言語（13ヶ国語）

日本語／英語／中国語（簡体語）
／中国語（繁体語）／韓国語／
インドネシア語／タイ語／ベトナム語／ポルトガル語（ブラジル）
／ミャンマー語／スペイン語／フランス語／フィリピン語

※キーボード入力モードにより、難聴者、言語障がい者とのコミュニケーションも可能です。



令和7年11月2日(日)・11月25日(火)～26日(水)

子どもの発育・発達のための取組み 子どもの自律・親育ち応援チーム「^お緒むすび」

今年度も「子ども自律・親育ち応援チーム ^お緒むすび」は、子どもとメディア・デジタル端末との関わり方の啓発に注力して活動してまいりました。その活動の一部をご紹介します。

■羅臼町総合文化祭での親子体験型講演会（11月2日）

子ども祭り会場にて、年齢別に2種類の講座を開催しました。3歳から小学2年生を対象とした「お片付けキッズパズル」では、体験を通してお片付けの方法を楽しく学びました。また、小学3年生から6年生は「空気を学ぶ 空気鉄砲を作ろう」をテーマに、工作を通して空気の性質や働きについて理解を深める機会となりました。



子ども祭りでの親子体験型講座の様子



令和7年11月15日(土)・16日(日)

知床らうす物産展

11月15日(土)・16日(日)の2日間、東京都世田谷区・千歳船橋駅前広場にて、「知床らうす物産展」を開催しました。

本物産展は、故・森繁久弥氏と羅臼町とのご縁をきっかけに、知床地域のPRと物産展の開催を通じて、世田谷区との交流を深めることを目的に、平成25年から実施しています。

会場には、羅臼昆布の魅力を紹介するPRブースをはじめ、羅臼の海産物を提供する炭焼きブース、名物・羅臼大漁焼きを販売する羅臼高校生ブース、北方領土返還啓発ブースのほか、埼玉県北本市による北本トマトカレー、静岡県川根本町による川根茶ブースなど、計6ブースを設置しました。



当日は天候にも恵まれ、会場は多くの来場者でにぎわい、完売するブースも見られました。

また、北方領土返還の署名活動には、東京らうす会の皆さんをはじめ、多くの方にご協力いただき、数多くの署名が寄せられました。

今回の物産展は、羅臼町の魅力を身近に感じていただくとともに、北方領土問題について考えていただく機会となりました。



■小中学校でのメディアコントロールに関する授業（11月25日～26日）

恵氏をお招きし、町内小中学校にてメディアとの関わり方や危険性についての授業を実施しました。昨今、メディア利用時間の増加に伴い、全国的に子どものトラブルや睡眠不足が深刻化しています。授業では、ネット依存やトラブルを回避するために「寝る1時間前には利用をやめること」「寝室に機器を持ち込まず睡眠を優先すること」「自分だけでコントロールが難しい時は大人に協力してもらうこと」など、子どもたちの目線に立った具体的なアドバイスをいただきました。

来年度も家庭教育への支援を中心に活動を展開してまいります。緒むすび主催の講演会等へ、皆様ぜひご参加ください。

子どもの自律・親育ち応援チーム



緒むすび



中谷先生による
メディアコントロールの授業の様子



令和7年12月1日(月)

北方領土返還要求中央アピール行動

1945年(昭和20年)12月1日は、「北方領土返還要求運動のはじまり」の日とされており、日本の中心である東京において、北方領土問題に対する世論喚起を目的に、平成14年から「北方領土返還要求中央アピール行動」が実施されています。

当日は、元島民や全国の返還運動関係者など約500名が東京都内に集まり、京橋公園から常盤橋公園までの約2kmを行進しました。参加者は、「北方領土交渉を再開しよう!」などのシュプレヒコールとともに拳を突き上げ、領土問題の早期解決を強く訴えました。

また、新宿駅西口地下広場では、11月30日(日)から12月2日(火)まで「北方領土展」が開催され、北方領土に関するパネルや資料の展示のほか、根室管内1市4町の特産品を販売する物産展も行われました。



令和7年12月1日(月)

ガバメントハンター

今年話題となった言葉に贈られる『『現代用語の基礎知識』選 2025 T&D保険グループ 新語・流行語大賞』が、12月1日に発表されました。

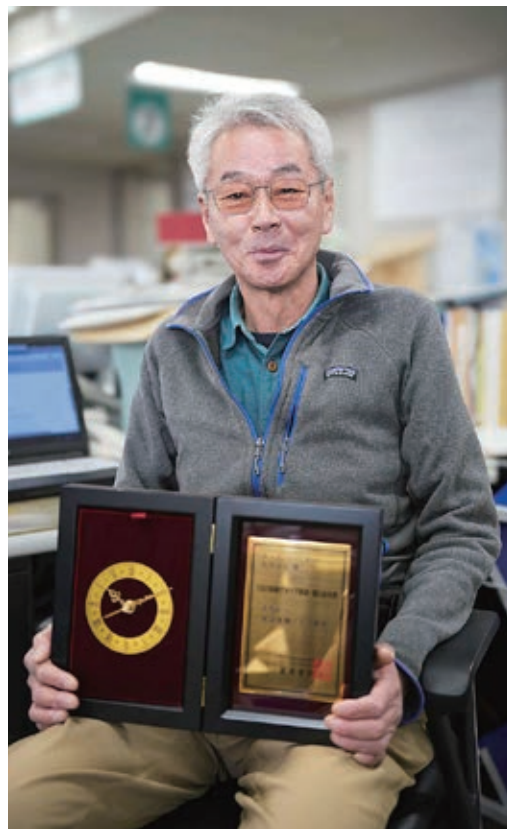
この賞は、その年に大きな注目を集めた言葉を選び、その言葉に関わり、社会に大きな影響を与えた個人や団体をたたえるものです。

このたび、「緊急狢銃／クマ被害」がトップ10に選ばれ、長年にわたり地域の安全を守るために活動してきた、当町のガバメントハンター・田澤 道広さんが表彰されました。

近年、全国各地でクマによる被害が相次ぐ中、現場での的確な対応や、住民の皆さんの安全を第一に考えた取り組みが、高く評価されたものです。

今回の受賞は、田澤さん個人の努力だけでなく、行政・関係機関・地域が力を合わせて進めてきた、当町の野生動物対策が全国に認められた結果といえます。

羅臼町では今後も、野生動物による被害防止と住民の皆さまの安全・安心な暮らしの確保に努めてまいります。





令和7年12月4日(木)

第14回 ユネスコスクール研究発表会

12月4日(木)に春松小学校体育館にて、ユネスコスクール研究発表会(兼 海洋教育成果発表会)が開催されました。

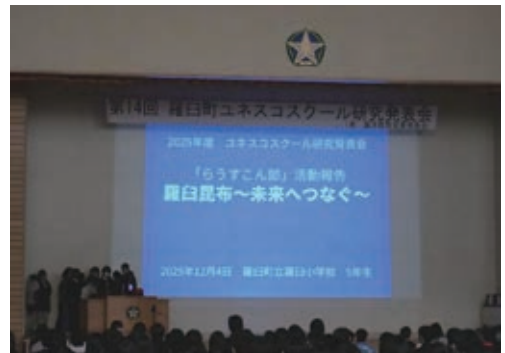


町内の園・学校

ごとに、生活の中での体験や羅臼の歴史、自分たちで作成した羅臼の自然を学ぶアクティビティについてなどを発表しました。

それぞれが羅臼のことをよく調べて考え、しっかりと発表することができていました。

この発表もふまえて、今後も学びを深めていってくださることを期待しています。



令和7年12月7日(日)

羅臼のふつうは、日本のごちそう ～知床らうす特産品町民還元即売会を開催～

らうすぽ1階で羅臼町の特産品を販売する展示即売会を開催し、大盛況となりました。当日は販売の他にもガラポン抽選会を行い老若男女問わず、楽しむ姿が見受けられました。また、今年からは昨年にも販売を行った鹿追町の乳製品や肉製品の他に、今金町のブランド男爵である今金男しゃくや埼玉県深谷市の特産品である深谷ネギなどを販売し、特産品を通じて市町同士の交流も実施されました。



令和7年12月26日(金)

令和7年度 北海道統計功労者(北海道知事感謝状)表彰 増子 珠美氏



本表彰は、北海道統計調査において、10年にわたり統計調査事務に尽力された功績をたたえるものです。

増子氏は、平成27年8月から令和6年3月までの10年間、当町の統計調査員として活躍され、この間、国勢調査をはじめとする12回の各種統計調査に従事されました。今年度も令和7年度国勢調査においてご協力をいただきました。

長年にわたるご尽力に、心より感謝申し上げます。



町税の納税は、お済ですか？

12月25日で町税の最終納期が過ぎました。

まだ、納税していない方は、早急に納税されるようお知らせいたします。
また、国保税の第8期分は2月2日、第9期分は3月2日が納期限となっておりますので、期限内に納税するよう併せてお知らせいたします。なお、納期限を過ぎて納税した場合、遅れた日数に応じて延滞金が増加される場合がありますのでご注意ください。

町では、「公平・公明・公正」の観点から納税にも応じず、また納税誓約も履行しない滞納者に対しては、差押えなどの法的措置を執行し、収入確保に努めておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

償却資産申告書の提出は忘れずに！

昨年末、償却資産をお持ちの方や法人に通知いたしました「償却資産申告書」の提出期限は、**令和8年2月2日(月)**となっております。まだ提出されていない方は、必要事項を記載のうえ、期限までに提出していただきますようお願いいたします。

なお、「個人番号又は法人番号（マイナンバー）」の記載欄がありますので、忘れずに記載していただきますようお願いいたします。

詳しくは、償却資産申告書に同封の「償却資産申告書の書き方」をご覧ください。下記のお問合せ先へご連絡ください。

【1・2月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉 2月22日(日)

午前9時から午後5時まで

〈夜間窓口〉 1月30日(金)、2月27日(金)

午後7時まで

【お問合せ先：町民環境課 税務担当 Tel.87-2113】



羅臼町 ゼロカーボン通信 vol.15

羅臼町の「環境基本計画」の基本施策に係る基本理念について紹介します。

羅臼町第3期環境基本計画 【第4章 施策の推進】の推進目標について

1. 地域環境保全を意識した環境形成【地球環境】
町民一人ひとりが地球環境保全に対する問題意識を高め、低炭素社会の構築を目指します。
2. 健康で安心して生活できる環境形成【生活環境】
きれいな空気、きれいな川、きれいな水等を守り、健康で安心して暮らせる住み良いまちづくりを進めます。
3. 人と自然が共生する豊かな環境形成【自然環境】
自然環境の保全に努め、人と自然が共生する豊かなまちづくりを進めます。
4. 心の豊かさを感じることができ環境形成【快適な環境】
羅臼町独自の歴史的・文化資源や自然、風土を守り魅力あるまちづくりを進めます。
5. ライフスタイルを見直し環境に配慮した生活【循環型環境】
一般廃棄物の減量化と適正処理、資源リサイクルの推進や生活排水対策等の普及を進め、環境に配慮した生活に変えていきます。
6. 施策推進のための役割【行政・事業所・町民・滞在者の役割】
より良い環境を守り育てていくためには、行政だけが進めていくのではなく、町民の日常生活や各種団体・事業者・羅臼町を訪れる滞在者など、全ての方々が環境に配慮した行動や保全活動など、それぞれの役割に応じた行動をとることが不可欠であり、それぞれの役割に応じた行動をとることが不可欠であり、それぞれの立場で行う活動が効率良く行われ最大限の効果を生み出すには協働による連携が必要となります。



【羅臼町HP】各推進目標の詳しい内容については、羅臼町のホームページをご覧ください。
<https://www.rausu-town.jp/pages/view/307>



ヒグマの対応状況をお知らせします

令和7年度の特徴としては、親子グマや子グマの対応が多くなり、令和6年度のクマの食料状況が良かったことを反映している結果だと思われます。ちなみに令和6年度の親子グマの対応は、ほとんどありませんでした。

11・12月のヒグマ対応状況

◆対応件数28件 ↑ (前年度0件)

- ・ほとんどが11月の対応であり、12月は足跡、姿の確認が1・2件ずつあったのみでした。
- ・水産加工場で残渣被害があったため、応急的に電気柵と自動撮影カメラを設置しました。電気柵の設置以降は、被害は発生していません。

◆駆除件数2件 ↑ (前年度0件)

- ・岬町コミュニティセンター付近の海岸と、商工会付近の道道沿いでの対応で、双方とも今年生まれの子グマでした。

【クマ対策のお願い】

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などヒグマが届かない場所に干す、ゴミは収集時間の直前に出すなど、クマを引き付けない対策に、みなさんのご協力をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、十分なクマ対応が実施できず、ヒグマによる被害が発生する可能性が高まります。極力速やかな役場へのご連絡をお願いします。

24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課(Tel: 87-2126)までご連絡ください。

2月7日は「北方領土の日」です

今から171年前の1855年2月7日に締結された日曾通好条約により、択捉島以北の北方四島が日本の領土であることが国際的に認められた日にあたります。

この日を「北方領土の日」と設定し、前後1か月は特別啓発期間と定め、講演会、キャラバン活動など全国各地で様々な行事が行われています。

2月7日の羅臼町の取り組み

北方領土返還祈願としてシュプレヒコールを行います。

■場所 羅臼国後展望塔屋上

■時間 午前6時30分より

多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

お問い合わせ 企画財政課 Tel 87-2114



おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)



企業版ふるさと納税

寄附・寄贈ありがとうございました

【羅臼町総合戦略推進事業全般】

株式会社吉岡経営センター 様

株式会社コントロールテクノロジー 様

(令和8年11月11日～12月10日受付分掲載)

札幌・東京らうす会員を

募集しています！

『札幌・東京らうす会』『東京らうす会』は、各地域に住む羅臼町出身者や羅臼町を応援していただける方で構成された会で、生まれ育った羅臼町を応援したい、羅臼の方々と交流を図りたいとの思いから、各イベントでのPR活動や交流会など様々な活動に取り組まれています。

皆様のご家族やご友人で札幌・東京近郊にお住まいの方がいらっしゃいましたらぜひ紹介いただき羅臼を応援する『らうす会』の輪を広げていただけませんか。

また、両会と連携する地元の組織として『故郷らうす協力会』も広報の送付や各会の総会へ参加し、交流・情報交換などの活動をしています。

《お問い合わせ先》

- 札幌らうす会事務局 sapporo_rausukai@yahoo.co.jp
- 東京らうす会事務局 rausu@tokyo-rausu.jp
- 故郷らうす協力会事務局 産業創生課 TEL:0153-87-2126

人の動き

令和7年12月末現在 ()内は令和7年11月末対比

人口 4,152人 (－19) 男 2,104人(－10)
世帯 2,009世帯(－3) 女 2,048人(－9)

◆表紙：令和8年羅臼町20歳のつどい

令和8年1月7日、春松小学校を会場に「令和8年羅臼町20歳のつどい」が開催されました。

煌びやかな装いに身を包み、真新しいスーツを凛々しく着こなした20歳のみなさんは、笑顔にあふれ、とても輝いていました。

これからの人生が、素敵な出会いと経験で満ちたものとなりますように。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和8年1月号

編集／羅臼町 企画財政課 企画財政係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<https://www.rausu-town.jp>